

若草中学校区地域ミーティング
(通算第136回)



開催日	令和元年7月14日(日)
開催時間	午前9時30分～午前11時
会場	若草公民館
参加者	41名

意見・質問等	市側の発言
<p>1. 昨年の大雨や台風の時佐保川の護岸ブロックが外れて流出し、護岸付近の樹木・竹林の落下・倒壊があったが、県は改善復旧してくれないので、市に現状確認と後押し支援をお願いしたいことについて</p>	<p>1. 緊急対応ということで、基本的には市も手を出せる範囲はとりあえずできるが、所管が奈良県土木事務所である為、市からもしっかりと対応してほしいと要望する。</p>
<p>2. 洪水発生による浸水地域予想情報では、佐保地域の40%が浸水するが、その中に避難指定場所の佐保小学校が含まれていることについて</p>	<p>2. 避難所の場所は、地域の中で指定してほしいところを市で安全性等を確認して指定しているので、今不具合や不安があれば、見直しの議論はさせていただく。二次避難所として、近隣の公共施設や学校施設等もあるので、必要があれば一緒に考えたい。</p>
<p>3. 通称一条通りは、交通渋滞が常態化するとともに、車いす使用者等の通行が困難であり、国・JR・県等を交えなければ問題の解決ができないかについて</p>	<p>3. 谷田奈良線という重要な道であり、市や県の大きな視点の問題である。一条通りの歩道の改善を検討する協議会の枠組みを作られたら、そこに市の道路とバリアフリーの担当を派遣して、現実的に何ができるか一緒に考えていく形で進めていきたい。</p>
<p>4. 閉園となった旧鼓阪幼稚園、旧鼓阪北幼稚園を、それぞれの地域の活動拠点として活用できるようにしてほしいことについて</p>	<p>4. 使わなくなって空いている公共施設を地元の皆さんに基本的には一定使っていただくことができるという姿勢であるが、学校施設にもかなりお金が要る時代である。幼稚園そのものは教育委員会が所管しており、教育委員会も一緒になって考えていきたい。鼓阪小学校と鼓阪北小学校の学校規模の適正化を、中学校区の中で早急に考えたいが、幼稚園跡地の問題もそれと一緒に、全体的に議論していかなければならない。</p>
<p>5. 奈良市は木津川市と包括協定を結ばれたが、隣同士の地区として協力し合うことについて</p>	<p>5. 包括協定だけでなく、個別の具体的なアクションをいろいろ考えていきたい。地域の方からも、こういうのをしたらどうかということを挙げていただいたらと思う。</p>

6. 子どもの貧困化が問題になっている中、鼓阪校区では子ども食堂をされており、20名を超える利用がある。子ども食堂を旧鼓阪幼稚園でしたいという強い要望があることについて

7. 田舎の方には有線放送があり、災害時の緊急避難連絡等非常にスムーズにされているので、奈良市も検討してはどうかということについて

8. 鼓阪幼稚園の跡地の活用に関する教育委員会の窓口課について

9. 鼓阪幼稚園跡は歴史的風土特別保存地区等の厳しい規制がかかっており、売却しても微々たる額なので、建物等をリニューアルして、人々の交流による地域の活性化、若者も来て子育てしやすいまちづくりに活用することについて

10. 鼓阪北幼稚園跡についても考えていただき、協議願いたいことについて

11. まちづくりと関係があるが、市長の子育て論について

6. 夏休みに子どもたちの体重が減るという社会現象が全国的に課題になっており、地域の方にご協力いただき、地域の子どもの地域で育てるという流れができていくことは、本当にありがたい。どこでだれがどういう財源でやっていくか、我々もお手伝いできる場面があればありがたいと思うし、福祉的な観点では連携させてもらえるかなと思う。

7. 防災行政無線、緊急告知ラジオ、インターネット等、どのツールでも全員をカバーして情報提供するのは難しい。有線放送は、費用的にもかなりお手頃にいけるならば、ぜひ検討したい。文明の利器も使いながら、情報伝達手段の見直しはぜひ行っていきたい。

8. 教育委員会では、教育政策課が担当する。ただ教育委員会だけで対応するというのは困難なので、もう少し担当課が広がっていくと思われる。

9. 教育長の話にもあったとおり、全体的にどうしていくかを視野に入れながら、できれば地元の皆さんに知恵を出していただいて、いい形で建設的なプランニングができればいいと思うので、全体的な話をまた個別にさせていただきたい。

10. 鼓阪北幼稚園跡を地域の活動拠点にということで、要望いただいているが、地域自治協議会の拠点作りについては、また調整させてもらおう。

11. 子育てに正解がない、それぞれ違って当たり前だと気づくのに、結構時間がかかる。子育てはパーソナルな話で、市でも子育て支援の拠点を作ったりするが、そこに出ていくこともできない方が結構おられる。人の力を借りるのが苦手な方が多くて、頼りたいけど頼れないで、抱え過ぎて爆発してしまい、児童虐待等の問題が出てくる。産後うつ対策も始めている。子育て中の人のお悩みの声も、私も当事者で実行している部分もあるので、政策とリンクしながら行っていけたらと思う。